

2020年度 富山県看護連盟事業計画

重点方針 みえる活動、行動する会員、確かな組織づくり

目的	目 標	方 針	富山県看護連盟活動
政治力・政策実現力の強化	目標1. 看護職国会議員の選出・支援	1) 第26回参議院選挙(2022年7月予定)に向けての活動の推進 2) 看護職国会議員の確保 3) 公職選挙法の遵守	1) ①日本看護連盟本部選対会議の指針に沿った活動を行う 2) ①4人の看護職代表議員活動状況及び議員名を周知する ②岡山県看護連盟、京都府看護連盟の支援を行う ③日本看護連盟、富山県看護連盟のホームページ等を活用し各議員の活動を周知する 3) ①日本看護連盟により作成された活動手引きを遵守した活動計画を立案する
	目標2. 看護政策の実現	1) 日本看護連盟、都道府県看護連盟の政策実現力の強化 2) 現場の声の把握と改善 3) 新型コロナウイルス感染症対策	1) ①県選出国会議員の政策説明会等に参加し情報交換を行い連携を密にする ②自民党福祉環境部会に要望書を提出する ③看護問題対策議員連盟の活動状況を把握し、会員に伝える ④国会議員政策説明会等に参加し情報交換を行う ⑤東海・北陸ブロック別看護管理者等政策セミナーへの戦略的な派遣 2) ①富山県看護協会と協働し「現場の声」を集約し、日本看護連盟に届け、要望書等につなげる ②「現場の声」に対する対応を会員に知らせる ③県議、市町村議の施設訪問の実施 3) ①医療従事者への特殊勤務手当支給等の要望を県行政・自民党県連へ届ける
	目標3. 看護を理解する国会議員の確保と支援	1) 富山県選出の国会議員との連携強化	1) ①県選出国会議員の国政報告会へ参加し、情報交換の場を持つ ②県選出国会議員の支援を行うと共に、看護政策の必要性の理解を得る ③県選出国会議員を研修会講師として招聘(看護管理者ワークショップ:野上浩太郎参議院議員) ④富山県の看護政策に理解を示す国会議員を支援する体制を強化する
	目標4. 地方議会、地方行政への影響力の強化	1) 地方議員との情報交換と積極的活動支援 2) 富山県議会、行政等との情報交換	1) ①県看護連との交流を図り、看護政策の必要性の理解を得る ②県議員等の県内の施設訪問を支援する 2) ①自民党富山県連政調会:福祉環境部会への要望書提出(看護協会長と連名) ②県行政の看護政策に関する情報を積極的に入手する ③看護政策実現のために県行政への働きかけをする(看護協会・富山県厚生部情報交換会に参加)
	目標5. 地方議員の擁立と支援	1) 富山県候補者の発掘と育成 2) 地方議員との連携強化	1) ①富山県等の政治団体が実施している若手育成プログラム等の情報提供及び推薦 ②女性の政治参画への促進活動への支援を行う 2) 富山県議会議員の活動状況等を聞き、議員活動に興味を持つ人材を育成する
組織力の強化・拡大	目標1. 看護連盟・看護協会との連携・協働のさらなる推進	1) 日本看護連盟と日本看護協会との連携強化 2) 都道府県看護連盟と都道府県看護協会との連携強化	1) ①東海・北陸ブロック看護連盟会長、東海・北陸ブロック看護協会会長合同会議の開催(11月13日 看護管理者セミナー開催 岐阜県) 2) ①富山看護協会と富山県看護連盟の会長・役員と看護政策について検討会の開催 ②富山看護連盟、富山県看護協会の総会に互いの会長が出席 ③富山看護協会理事会に連盟会長(役員)がオブザーバーとして参加できないか交渉中 ④連盟役員会、協会理事会の議事等を情報交換 ⑤連盟・協会合同研修会の開催 ⑥連盟・協会合同執行部会の開催
	目標2. 広報活動の強化・充実	1) ナーシングナウキャンペーンへの積極的参加 2) 会員に向けた広報活動の充実・強化 3) 選挙活動に有効なインターネット広報ツールの再構築	1) ①ナーシングナウキャンペーンを機関紙やホームページ等でPRする 2) ①新たなスローガンの周知・徹底 ②富山看護連盟機関紙やホームページ等を活用した情報発信を継続する ③青年部による活動等について積極的に発信 ④最新情報をホームページでタイムリーに発信しその閲覧者を増やす(アクセス数の推移の把握) ⑤機関紙「連盟とやま」及びホームページの充実・活用
	目標3. 看護連盟の活動の強化および周知徹底	1) 日本看護連盟・都道府県看護連盟との情報の共有化 2) 自律した会員の育成を目指した研修の推進	1) ①中央役員会、全国会長会、東海北陸ブロック会議等の情報を県役員会を通してタイムリーに発信 ②東海北陸ブロック会長・副会長・幹事長・支部長戦略会議の開催 2) ①効果的効率的な県連盟研修計画 ①-1県役員研修(県役員、支部長、支部幹事長、支部幹事等)に大島会長を講師に招聘する ①-2リーダー、サブリーダー研修(全リーダー、サブリーダー)開催 ①-3新人研修の講師に若手課長、若手会員、青年部委員とし、ストレスマネジメントや職業観を高める研修とする ①-4中堅看護師研修に講師として前官房副長官野上浩太郎議員を招聘し政治の重要性を伝える ②本部作成の研修媒体(基礎研修、看護職国会議員ビデオメッセージ等)を活用 ③県外研修として国会見学等を実施し、国政への関心を高める ④看護協会・看護連盟との合同研修(金沢市:ケア科学センター)
	目標4. 会員の確保対策	1) 2020年度の増員目標数の設定と目標管理 2) 看護連盟入会の促進・退会者の防止 3) 若者層、学生会員の確保 4) OB支部、OB会の活性化 5) 会費の納入方法の検討	1) ①2020年度会員目標数を4,610人とする(2019年度と同数) ②支部目標会員数を明確にする 2) ①看護連盟未加入施設や入会率の低い施設を訪問し、情報提供や入会への支援と協力を得る ②看護協会会員の連盟加入を促進する ③国公立病院や看護系大学等の会員増に向けて働きかける(新看護協会長と同行訪問) ④看護協会と合同の研修会を開催し、連盟の必要性について理解を得る ⑤看護師の賛助会員について周知し、入会を働きかける 3) ①OB支部の発足による会員数の増及び組織としての活性化を図る

組織力の強化・拡大	目標5.日本看護連盟の効率的な組織運営	1)日本看護連盟の規約等に基づいた効率的な運営	①安定的な組織運営のための規約・申し合わせ事項の適宜見直し
	目標6.ブロック協議会の活動強化・促進	1)ブロック協議会の活性化	①ブロック協議会事業への積極的(戦略的)参加
	目標7.支部組織の活動の強化・促進	1)支部組織の強化・支部役員・リーダーの意識の強化 2)各支部会員のモチベーションの強化	1ー①研修等による支部役員の育成 *リーダー・サブリーダー研修会(研修を実施し全員参加を図る 7/19.) *県役員・支部役員研修へ講師として大島敏子会長を招聘【10/3】 *各支部ミニ研修の充実 ②自立した支部活動の推進 ③OB支部の発足による会員数の増及び活性化を図る ④東海北陸ブロック協議会会長・副会長・幹事長・支部長会議への参画
	目標8.若手会員の育成	1)若手会員の活性化の促進	①青年部推進委員会を青年部委員会に名称変更し、活動の活性化を図る ②自立した青年部活動の推進 ③新人研修会に研修委員会と連携して講師等で参画する ④富山県ポリナビワークショップの企画・運営【12/12】 ⑤若手研修会を地区別(県東部・県西部)に企画・運営する【8/22・29】 ⑥全国会議、東海・北陸ブロック別会議への参加
	目標9.関係団体・関係組織との連携・強化	1)看護協会以外の関係団体との交流の促進	①日精看富山県支部、日本助産師会富山県支部との交流の県看護連盟 ②日精看・看護管理者研修会への参加(石田議員講師) ③栄養士連盟との交流 ④医療系・介護系団体との連携推進
会員の福祉の充実	1.災害への対応	1)災害発生地への支援	①災害見舞、支援金等の支援
	2.福利厚生への対応	1)日本看護連盟内規に基づく対応	①名誉会員・叙勲等受賞者への対応 ②物故者への対応 ③慶弔時の対応
	3.諸問題への対応	1)会員の安全の保証	①新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に関する会員への最新情報提供及び感染拡大による諸問題の情報収集、政治・行政・専門家との解決策の共有化を図る ②コンプライアンスに基づく政治活動、選挙活動のための情報交換。 ③諸般の疑問・問題には、専門家と相談し速やかに解決する。